

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	専攻科医療秘書専攻		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	臨床医学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	専攻科医療秘書専攻		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	畑 久雄	実務経験と その関連資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医学部基礎医学講座3年(細菌学)</li> <li>・精神科病院19年(PSW、衛生検査技師)</li> <li>・社会復帰施設12年(理事、監事)</li> </ul>			
《授業科目における学習内容》						
医学の歴史、医の倫理、社会保障制度、医療の状況・問題点など、医療の基礎を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
科目終了試験70% 出席評価20% 平常評価点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
診療情報管理士テキスト 診療情報管理 I (基礎・医学編) 第8版						
《授業外における学習方法》						
関心のあるテーマについて文献などを使って勉強する。						
《履修に当たっての留意点》						
この科目は医学・医療を学ぶにあたっての基本となるものであり、意欲・興味を持って取り組みましょう！						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療概論で学ぶ内容、項目について理解できるようにする。	教科書	授業内容を復習する。	
		各コマにおける授業予定	医療概論の履修内容を説明し、特に重要な部分を指摘する。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	医学・医療の歴史について説明できるようにする。	教科書 p6～21	授業内容を復習する。	
		各コマにおける授業予定	医学・医療の歴史における主要人物とその業績について説明する。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	現代医療のポイントについて説明できるようにする。	教科書 p21～26	授業内容を復習する。	
		各コマにおける授業予定	チーム医療、EBM、医学教育についての講義。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	医の倫理とは何か、何が重要であるかを理解し、実践で生かせるようにする。	教科書 p27～50	授業内容を復習する。	
		各コマにおける授業予定	倫理綱領の内容、重要性を説明し、具体例として臓器移植を取り上げる。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療制度、医療関連法規の内容を理解し、適切に説明できるようにする。	教科書 p51～53 参考資料	参考資料の内容を読む。	
		各コマにおける授業予定	医療保険制度と医療法・医療計画など医療関連法規に関する講義。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域保健と公衆衛生について理解し、適切に説明できるようにする。	教科書 p53～54 専門機関に関する資料	資料を読んで理解できるようにする。
		各コマにおける授業予定	保健・医療に関する行政機関や専門機関について資料を使って説明する。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	包括医療の内容について説明できるようにする。	教科書 p55～61	配布資料と教科書の指定部分をよく読む。
		各コマにおける授業予定	健康増進法、健康日本21などの内容を資料を使って説明する。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療概論の意義を理解し、個々の内容を適切に説明できるようにする。	教科書	教科書1章 医療概論をよく読む。
		各コマにおける授業予定	1～7回授業のまとめと、ポイントについて説明する。		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			